

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) リンテックス株式会社		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒 7 1 2 - 8 0 0 6 倉敷市連島町鶴新田 2 6 7 0 番地	
本票作成	部署名：設備技術グループ				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車用車輪、農業機械用車輪、産業車輛用車輪の製造				従業員：140人
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社・岡山工場		倉敷市連島町鶴新田 2 6 7 0 番地	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kl以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      1    所                      ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

温室効果ガス排出量	基準年度 (令和 1 年度)	(令和 2 )年度排出量	目標年度(令和 4 年度)
	5,332 t CO <sub>2</sub>	4,676 t CO <sub>2</sub>	5,279 t CO <sub>2</sub>
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 2 )年度排出量
	①	本社・岡山工場	4,676 t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>
			t CO <sub>2</sub>

削減目標の達成状況	計画期間：                      令和 2 年度                      ～                      令和 4 年度                      (                      3 箇年度)			
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	( 2 ) 年度削減実績	目標削減率	目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	△ 1.9 %	1.0 %	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産数量	原単位当たり排出量		
		基準年度	( 2 ) 年度	目標年度
		1.137 t CO <sub>2</sub> /(千個)	1.159 t CO <sub>2</sub> /(千個)	1.125 t CO <sub>2</sub> /(千個)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 2 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

CO<sub>2</sub>排出量は、省エネ活動の成果もあつて目標年度の総排出量を下回るも、コロナ・半導体不足による減産の影響でエネルギー使用量が減少した事が大きく、原単位当たりの排出量は、省エネ活動・削減率達成の為に講じた措置では効果が得られず、増加となってしまいました。

**【推進体制】**

ISO14001に基づいた環境マネジメント活動プログラムにより、電気・燃料の削減を目標に環境改善を実施している。

経営トップを交えた予算対比実績フォロー会議にて、毎月のエネルギー使用量など、原単位の報告を実施している。

**【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】**

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
本社・岡山工場	<p>(令和2年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・1階事務所、出荷事務所の空調機更新 (11月に更新し、1tCO<sub>2</sub>の削減 計算値)</li><li>・トップランナー電動機への更新 (6月に3.7KW1台を更新後、867KgCO<sub>2</sub>の削減 計算値)</li><li>・工場内小型投光器(セルフバラスト及び白熱 15灯)LED化 (5tCO<sub>2</sub>の削減 計算値)</li></ul> <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・冷却水ポンプ用電動機のトップランナーモーターへの更新 (2.2KW電動機1台 1,000KgCO<sub>2</sub>/年) (1.5KW電動機1台 693KgCO<sub>2</sub>/年)</li><li>・効率の悪いコンプレッサー(7.5KW 1台)の更新 (259KgCO<sub>2</sub>/年)</li><li>・工場内小型投光器(セルフバラスト及び白熱 15灯)LED化 (随時更新の為、年間3tCO<sub>2</sub>の削減見込み 計算値)</li></ul>

**【森林保全等吸収源対策への取組】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--